

平和に関する企画展 2024

2学年のエイブルタイムでは、興味のある学問に分かれて探究活動をしています。そこで私たち平和班は、活動の一環として、8月2日に三重県四日市市地場産業復興センターで行われた、「平和への想いを次の世代へ～平和に関する企画展 2024～」に参加しました。



本企画では戦争体験者から戦争当時の体験についての証言を聞き、その後三重県立四日市高等学校の生徒たちと平和に関する取り組み発表や意見交換を行いました。

私たち平和班の **peace project** では、平和概念、平和教育、平和の伝承というトピックに分かれて探究活動を行っており、今回の企画展ではそれぞれの研究内容や今後の展望をスライドにまとめて発表しました。

四日市高校の生徒の発表を聞いて広島での平和学習では学ぶことのなかった戦時中の四日市市や四日市空襲について知ることができ、とても貴重な経験になりました。また、戦争体験者からのお話を実際に聞き、戦争とはどんなに惨く、悲惨なものであるかを再確認することができました。

意見交流会では、平和な世界を実現するためへの問いや、今後の活動への意気込みなどを共有し、平和への思いを深めました。

今回の研修1日目には四日市公害と環境未来館に行き、空襲や公害について学びました。(写真右はポートビルからの四日市コンビナート)3日目は帰りに伊勢市の美しい街並みを味わいました。また、伊勢神宮に行き、日頃の生活に感謝するとともに、今後の活動への願掛けを行いました。



※企画展の当日の様子は、ニュースにも取り上げられています。以下のQRコードからご覧いただけます。

